



	8月11日(月)		8月12日(火)		8月13日(水)		8月14日(木)		8月15日(金)		8月16日(土)		8月17日(日)	
朝 ^{ちょ} う 食ょく	ご飯		ご飯		ご飯		ご 飯		ご 飯		ご飯		ご飯	
	_{みそしる} 味噌汁		_{みそしる} 味噌汁		_{みそしる} 味噌汁		^{みそしる} 味噌汁		みそしる 味噌汁		_{みそしる} 味噌汁		みそしる 味噌汁	
	こうやどうぶ たまご 高野豆腐の卵とじ		eti み そ に かん 鯖の味噌煮缶		なっとう 納豆		_{あつや たま} ご 厚焼き卵		^{めだまや} 目玉焼き		ここ こう こ		なっとう 納豆	
	オクラのおかか和え		ひじきの <u>煮物</u>		キャベツのカレーソテー		・		またげんさい Laute 青梗菜の塩炒め		オクラのなめたけ和え		里芋のそぼろ煮	
	ふりかけ		ふりかけ				味のり				ふりかけ		ジョア	
	620 kcal		610 kcal		592 kcal		620 kcal		541 kcal		582 kcal		674 kcal	
昼 ⁵ 6	ご飯		ご飯		夏野菜のミートソーススパゲティ		ご飯		ご飯		ソースカツ丼		ごもくひ 五目冷やしそうめん	
	ほいこうろう 回鍋肉		。 焼き豆腐の五目あんかけ		ブロッコリーとトマトのサラダ		鶏の照り焼き		タラのトマト煮		もやしの胡麻ポン酢和え		ブロッコリーの胡麻マヨ和え	
	ありた。 場げ茄子の香味和え		レタスと 卵 のサラダ		バナナ		ごぼうサラダ		マカロニサラダ		キウイ		はくとうかん 白桃缶	
食。	スイカ		_{まうとうかん} 黄桃缶		ぎゅうにゅう 牛乳		フルーツヨーグルト		バナナ		ぎゅうにゅう 牛乳		ぎゅうにゅう 牛乳	
	ぎゅうにゅう 牛乳		ぎゅうにゅう 牛乳						_{ぎゅうにゅう} 牛乳					
	771 kcal		772 kcal		781 kcal		670 kcal		711 kcal		818 kcal		736 kcal	
夕 ゅう 食 しょく	ご飯		ご飯		お赤飯		ご飯		ご飯		ご飯		ご飯	
	鶏のクリームシチュー		_{みそしる} 味噌汁		すまし汁		みそしる 味噌汁		みそしる 味噌汁		ぐだくさんじる 具沢山汁		やきにくふ <u>う</u> た 焼肉風炒め	
	キャベツとトマトのサラダ		チキンピカタ		天ぷら		ほっけの 塩焼き		みそにくどうふ 味噌肉豆腐		サバのムニエル		きり 鶏とキャベツのポン酢和え	
	バナナ		小松菜とアサリの辛し和え		わかめの 酢の物		まり 鶏とレタスのポン酢和え		まりぼしだいこん 切干大根のごま酢和え		あっさりポテトサラダ		まんげんさい む どり 青梗菜と蒸し鶏のナムル	
			ゼリー		^{みず} 水ようかん		キウイ		イチゴミルクプリン		パイン		スイカ	
	749 kcal		647 kcal		713 kcal		613 kcal		779 kcal		718 kcal		753 kcal	
1	エネルギー	2140kcal	エネルギー	2029kcal	エネルギー	2086kcal	エネルギー	1903kcal	エネルギー	2031kcal	エネルギー	2118kcal	エネルギー	2163kcal
日の 栄養 表 は	たんぱく質	80g	たんぱく質	80g	たんぱく質	72g	たんぱく質	81g	たんぱく質	78g	たんぱく質	69g	たんぱく質	83g
栄え 養ょ	ししつ 脂質	55g	ししつ 脂質	47g	ししつ 脂質	40g	ししつ 脂質	42g	ししつ 脂質	41g	ししつ 脂質	49g	ししつ 脂質	55g
量 うりょ	しょくえんそうとうり。 食塩相当量	6.7g	しょくえんそうとうり. 食塩相当量	[‡] 7g	しょくえんそうとうりょ 食塩相当量	8g	しょくえんそうとうり。 食塩相当量	6.2g	しょくえんそうとうり。 食塩相当量	8.3g	しょくえんそうとうりょ 食塩相当量	8.2g	食塩相当量	10.4g
	やまひ日本				お盆の								食中毒予防の3原則	

8月は「食品衛生月間」です。暑くて湿度が高いこの時期は、細菌による食中毒が発生しやすくなります。岩手県でも黄色ブドウ球菌やカンピロバクターなどによる食中毒が発生しています。 しょくちゅうぎょう 食中毒予防の3原則は「つけない」「増やさない」「やっつける」です。特に大切なのは「手洗い」です。手には曽に見えない菌がたくさんいますので、帰宅時、トイレの後、食事の前には必ず石鹸を使い、 ぬるま湯で手を洗いましょう。記膳を行う場合には使い捨ての手袋をして、食べ物に菌がつかないようにしましょう。「増やさない」ためには細菌が好む温度(常温)に食品を放置しないことが重要です。 なま にく きかな ちょうり しょくちゅうど げんいん しょくちゅうど げんいん 生のお肉やお魚だけでなく、調理したものでも細菌類は増えていき食中毒の原因になりますので、早めに食べるようにしましょう。「やっつける」ためには、食中毒菌の多くは75℃以上の加熱で ためって 死滅しますので、十分に加熱するようにしましょう。食中毒を防ぐために自分のできること「手洗い」をしっかり行いましょう。